

～3年後、なりたい自分がそこにいる。(築高キャッチフレーズ)～



ほんと

# Hon&

宮城県栗原市築館字下宮野町浦22  
築館高等学校 図書館だより29-7号  
文責：司書 高橋

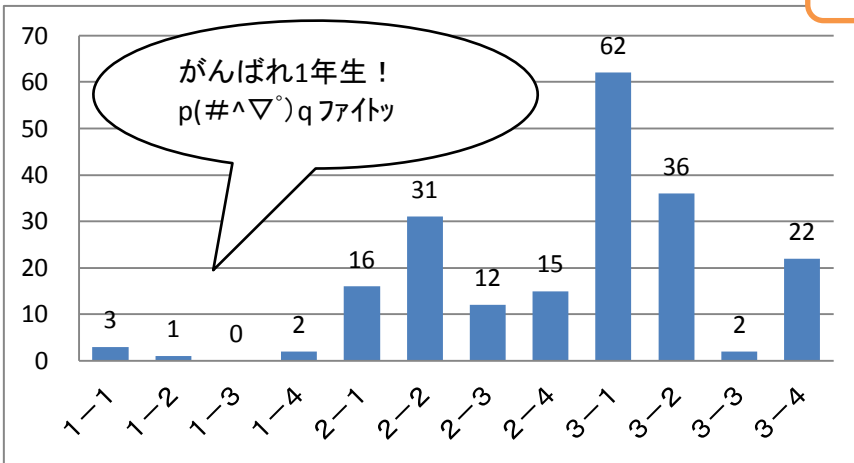
発行：平成29年11月1日

一日過ぎる毎に秋の深まりを感じる時期です。木々はすっかり色づき、落ち葉になりました。冬の訪れを感じますね。

10月は芸術鑑賞会・体育祭・開校記念日など行事が盛りだくさんな月でしたが、今月は終盤に第3回考査が控えています。考査前には、学年を超えて図書館や学習室で自習する姿が見られます。図書館は、それぞれの目標に向かって頑張る皆さんを応援しています。是非、活用してください。

## ☆10月の貸出統計結果☆

10月の全貸出数は202冊でした！



3年生は、小論文対策や就職面接の本などを多く借りていきます。いよいよ進路実現に向けて本格的に動き出す時期ですね。

1・2年生の皆さんにとって図書館は、「本を読む場所」というイメージかもしれませんが、自分の将来について考えるヒントや、知識を深めることに利用してみるのはいかがでしょうか？

読みたい本が特になくとも図書館に来ることで、なにか興味がわく本と出会えるかも。是非、来館してください。お待ちしております。



芸術鑑賞会無事終了



10月5日(木)、芸術鑑賞会が行われました。今年も天候にも恵まれ、晴天の中、栗原文化会館へ移動して鑑賞しました。演目は「音楽」。

「Percussion Performance Players」をお迎えし、打楽器演奏を鑑賞しました。打楽器だけで演奏…？と最初は半信半疑の生徒たちでしたが、オープニングから響き渡る素晴らしい演奏と超絶テクニックにびっくり！加えて楽しいMC、体験コーナーなど、大いに盛り上がった鑑賞会となりました。



# 新しい本が 入りました!



秋もすっかり深まり、いよいよ「読書の秋」到来です。  
いつもは手に取らない長編や、読もうと思っていた作家の本、趣味の本、スポーツの本、この機会に読んで見ませんか？  
読む本を探している時は、司書に「なにか本ない〜？」と声をかけてくださいね。

書名	著者	書名	著者
ミルク日記	チーム・ミルクジャパン	七色いんこ①〜③	手塚治虫
世界で一番いのちの短い国	山本敏晴	とるとだす	畠中恵
国境なき医師団が行く	久留宮隆	ホワイトラビット	伊坂幸太郎
「お迎え」されて人は逝く	奥野滋子	潮風エスケープ	額賀濤
介護というお仕事	小山朝子	マウンドの神様	あさのあつこ他
くらべる値段	おかべたかし	ナースコール	川上途行
筋と骨格の触診術の基本	藤縄理	もし文豪達がカップ焼きそばの作り方を書いたら	神田桂一ほか
2017朝日ジュニア学習年鑑	朝日新聞出版	名作をいじる「らくがき式」で読む最初の1ページ	阿部公彦
迷宮歴史倶楽部	モリナガ・ヨウ	もうひとつのWONDER	R・J・パラシオ
お母さんへ、世界中の子ども達からプレゼント	山本敏晴	大きくなる日	佐川光晴
虹色のチョーク	小松成美	サクラ咲く	辻村深月
A1が人間を殺す日	小林雅一	マスカレード・ナイト	東野圭吾
スマホで超カンタン特撮	tac宮本	はかりきれない世界の単位	米澤敬
作業療法士になろう!	斎藤さわ子	「いじめ」をめぐる物語	荻原浩ほか
新しい学力	斎藤孝	さよなら、ムッシュ	片岡翔
ツレツレハナコのじぶん弁当	ツレツレハナコ	神様のファインダー	ジョー・オダネル



## 「潮風エスケープ」 額賀濤 著 中央公論新社 刊

高校生の深冬は、思いを寄せる優弥とともに、彼の故郷・潮見島を訪れる。島の伝統「潮祭り」が開かれる夏のことだった。深冬が出会ったのは、祭りの神女となるために自分の未来を捨てた少女・柑奈。彼女の生き方に、深冬は疑問と嫌悪感を抱く。なぜ柑奈は伝統に縛られることを望むのか？そしてある人物の来訪で明かされた、十二年前の悲しい真実とは？消えゆく伝統と先の見えない将来。まっすぐな恋とゆがんだ友情。それぞれの思いが交錯するとき、十二年に一度の祭りが幕を開ける。

10月27日～11月9日は読書週間です。



終戦から2年後の1947（昭和22）年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と関係機関が協力して第1回読書週間がもたれました。

読書週間にあわせて、図書館では「マンガ展」を開催します。マンガも立派な本です。小説→マンガ、マンガ→小説と興味の幅を広げてみませんか。期間中、本を借りた人には「しおり」をプレゼントします(^)文化祭で人気だったしおり作成コーナーも設置！是非来館してくださいね。